



福祉用具の研究開発の推進

～SBIR推進プログラムの実施について～



国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
スタートアップ支援部 SBIRチーム 只野 肇

「国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構」

(New Energy and Industrial Technology Development Organization)



略称：NEDO（ネド）と申します。

Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

1. NEDOについて

(1)NEDOとは

- ①持続可能な社会の実現に必要な技術開発の推進を通じて、イノベーションを創出する、国立研究開発法人です。
- ②リスクが高い革新的な技術の開発や実証を行い、成果の社会実装を促進する「イノベーション・アクセラレーター」として、社会課題の解決を目指します。

(2)NEDOの概要

- 設 立 : 2003年10月1日(前身の特殊法人は1980年10月1日設立)
- 事業内容 : 技術開発マネジメント関連業務
- 職 員 数 : 1,525名 (2024年4月1日現在)
- 予 算 額 : 約1,828億円 (2024年度当初予算 ※その他基金事業を実施)
- 主務大臣 : 経済産業大臣

1. NEDOについて

(3)NEDOが担う役割

技術戦略の策定、プロジェクトの企画・立案を行い、プロジェクトマネジメントとして、産学官の強みを結集した体制構築や運営、評価、資金配分等を通じて技術開発を推進し、成果の社会実装を促進することで、社会課題の解決を目指します。



NEDOが、**直接技術開発を行うのではなく関係機関とのハブとなり、技術開発の推進に寄与する役割を担っています。**

1. NEDOについて



(4) NEDOが行っている研究開発支援

シーズ発掘から事業化までシームレスに支援を行うNEDOのプラットフォーム



研究開発成果の実用化・事業化支援事業

中堅・中小企業 大学等
スタートアップ

- 新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業
- 脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム
- SBIR推進プログラム (SBIR)

事業化

次世代プロジェクトシーズ発掘事業

中堅・中小企業 大学等

- 官民による若手研究者発掘支援事業
- 先導研究プログラム/新技術先導研究プログラム
- 先導研究プログラム/未踏チャレンジ2050

マッチング支援事業

スタートアップ 中堅・中小企業

金融マッチング
シリコンバレー研修
K-NIC
ビジネスマッチング

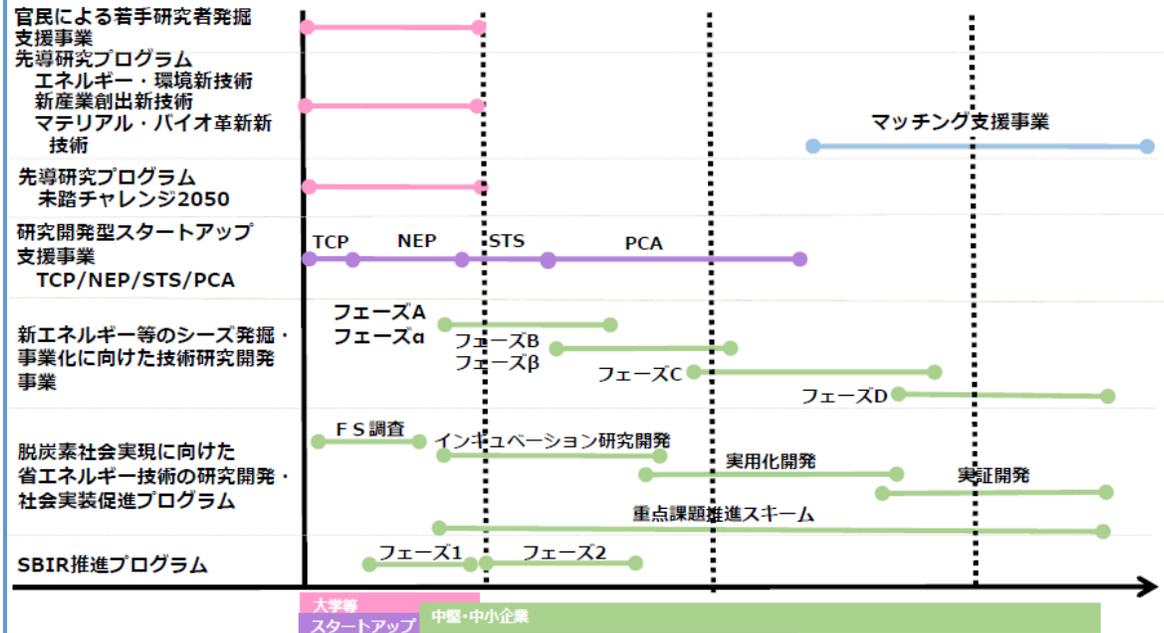
※「中堅・中小企業」「大学等」「スタートアップ」アイコンは、視覚的分類を目的につけており、事業によっては、応募対象を制限しているとは限りません。詳細は各事業をご確認ください。

研究開発型スタートアップ支援事業

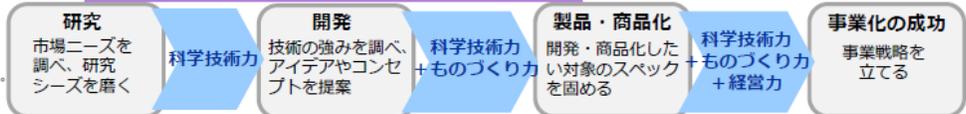
スタートアップ 大学等

- NEDO Technology Commercialization Program (TCP)
- NEDO Entrepreneurs Program (NEP)
- シード期の研究開発型スタートアップ (STS) への事業化支援
- Product Commercialization Alliance (PCA)
- 高度専門産業支援人材育成プログラム (SSA)

自社に合ったフェーズ・性質の事業をご検討ください



※主な対象事業について、視覚的にご理解いただくことを目的に矢印の範囲をつけています。詳細は各事業をご確認ください。



Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

2. SBIRプログラムについて

(1)SBIRとは

Small/Startup Business Innovation Researchの略称で、スタートアップ等による研究開発を促進し、その成果を円滑に社会実装し、それによって我が国のイノベーション創出を促進するための制度です。

(2)日本版SBIR制度とは

- ①多様化する社会課題の解決に貢献する研究開発型スタートアップ等を支援する制度です。
- ②内閣府を司令塔として省庁横断的に実施する制度です。

(3)SBIR推進プログラムとは

国の設定する課題(調達ニーズ、社会課題)の解決に資する技術を有する者を公募で募り、革新的な技術の概念実証や実現可能性調査を支援する(フェーズ1)とともに、フェーズ1で得られた成果等を前提として当該者が事業化に向けて取り組む研究開発を支援する(フェーズ2)ものです。



2. SBIRプログラムについて



(4) SBIRプログラムの中の福祉関連課題について

2022年より研究開発課題の中に組み込まれ、以下の研究開発課題で公募を行っております。

2022年度

■ 第一回目公募

「高齢者の自立支援や介護者の負担軽減等に資する福祉機器の開発」

■ 第二回目公募

「各障害の特異性・個別性も留意しつつ、多様化する障害像への汎用性も見据えた自立支援機器の開発」

2023年度

■ 一気通貫型

「高齢者の自立支援や介護者の負担軽減等に資する福祉機器の開発」

■ 連結型

「多様化する障害像を踏まえた汎用性のある自立支援機器の開発」

2024年度

2. SBIRプログラムについて



(5)事業の内容 —提案のフェーズについて—

本事業では、年度毎に、国の設定する研究開発課題について、以下のフェーズ1及びフェーズ2で、事業化に向けて取り組む研究開発に対して助成します。

フェーズ1

公募要領に示された研究開発課題に対して、解決に資する技術シーズを有しているスタートアップ等が、事業化に向けて必要となる基盤研究のための概念実証(POC: Proof of Concept)・実現可能性調査(FS: Feasibility Study)を実施します。
一気通貫型および連結型で公募を行いました。

ステージゲート 審査

本事業では、優れた研究開発課題を継続的に支援することを目的に、ステージゲート審査によりフェーズ1からフェーズ2への移行の可否を判断する段階的な審査方法を導入しています。
2023年度フェーズ1事業者の中で、次フェーズへの移行を希望する事業者を対象としました。

フェーズ2

公募要領に示された研究開発課題に対して、POC/FSを完了しているスタートアップ等が、事業化に向けた研究開発を実施します。
一気通貫型で公募を行いました。

Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

3.2024年度実施の公募概要の紹介

(1)NEDOで実施のSBIRプログラムの概要(2024年度実施分)

2024年度は、「一気通貫型」タイプと「連結型」タイプの2回の公募を実施しました。

一気通貫型
フェーズ1・2ともにNEDOが実施機関となり、研究開発支援を実施。



経産省のニーズ



研究開発課題



フェーズ1
(PoC、F/S)

新規公募

NEDO

ステージ
ゲート審査

フェーズ2
(実用化開発)

NEDO

連結型
フェーズ1をNEDOが開発支援し、フェーズ2以降を関係省庁に事業連結する。



他省庁のニーズ



研究開発課題



新規公募

NEDO

ステージ
ゲート審査

ニーズ元
省庁に接続
(一部NEDO)

出口の
市場

民間市場
で販売

公共
調達

* 2024年度の応募受付は既に終了していますので、次年度検討に向けた参考用としての案内となります。2025年度の実施有無、実施概要は現段階では未定です。

3.2024年度実施の公募概要の紹介



(2)2024年度の公募課題のご紹介

一気通貫型の公募福祉関連課題

| | | |
|---|--|--|
| <p>【課題名】 高齢者の自立支援や介護者の負担軽減等に資する福祉機器の開発</p> | <p>【課題設定元】 経済産業省</p> <p>【助成金額】 フェーズ1 定額助成上限 (2,000万円) フェーズ2 NEDO助成率2/3 (上限1億円)</p> | <p>【研究開発課題】</p> <ul style="list-style-type: none">■ 高齢者、障害者の自立支援や介護者の負担軽減に資する福祉機器の開発に資するものを対象とし、以下の技術シーズを想定。■ 介護人材不足を解決するため介護者の負担軽減、生産性向上に資する福祉用具ニーズに応える機器等の研究開発。■ 社会参画や情報アクセス等、高齢者や障害者の自立を促進する福祉用具ニーズに応える機器等の研究開発。■ 在宅介護における福祉用具のニーズや課題に応える機器等の研究開発 特にコロナの影響で高齢者の外出自粛による在宅介護ニーズの高まりや非接触介護推進の必要性等新たな課題とそれらを解決する機器等の福祉用具のニーズに応える機器等の研究開発。 |
|---|--|--|

3.2024年度実施の公募概要の紹介



(2)2024年度の公募課題の紹介(福祉関連)

連結型の公募福祉関連課題

【課題名】

多様化する障害像を踏まえた汎用性のある自立支援機器の開発

【課題設定元】

厚生労働省

【助成金額】

フェーズ1

定額助成上限
(1,500万円)

【研究開発課題】

障害者の真のニーズを捉えながらも汎用性を見据えた製品開発及び、製品の継続的な提供を視野に入れた支援機器の研究開発を対象とする。以下に具体例を示す。

- 障害児・者の知的及び認知機能を補助し、自立生活を支援する機器。
- 障害児・者の日常生活関連活動(家事、買い物、外出時の移動・経路案内、金銭管理等)を支援する機器。
- 障害児・者の余暇活動(遊び、趣味、スポーツ等)を支援する機器。
- 障害者の心身の健康維持・向上に資する機器(自ら管理しつつ支援者にも必要な情報を共有できる機器等)。

Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

4.2024年度公募結果の紹介

(1)一気通貫型公募の結果について

2024年度に実施の一気通貫型の公募において、福祉関連課題については7件が採択/通過となりました。

【実施予定先一覧(SBIR一気通貫型採択分全7テーマのうち福祉関連課題分のみ)】

| | 採択事業者名 | 提案名 |
|---|------------------|--|
| 1 | 株式会社エルシオ | フェーズ1；高齢者社会の安全・快適性を実現するオートフォーカス老眼鏡の開発 |
| 2 | 株式会社アイスリーメディカル | フェーズ1；遠隔デジタルケアによるフレイル改善プログラムの開発および実現可能性調査 |
| 3 | 株式会社デジリハ | フェーズ1；医療・福祉事業所におけるEBP推進のためのセンサーデータを活用したリハビリ評価システムの開発 |
| 4 | 株式会社ヒューマンテクノシステム | フェーズ2；発話障害者が声を使って入力する音声合成システムの開発と実証 |
| 5 | 株式会社ORPHE | ステージゲート；スマートシューズを起点とした転倒予防・健康寿命延伸サービスの研究開発 |
| 6 | 株式会社Ashirase | ステージゲート；足元センサを活用した歩行測位・周辺検知の高精度化研究開発事業 |
| 7 | Qolo株式会社 | ステージゲート；下肢障害者の起立と移動を支援する装置の開発 |

4.2024年度公募結果の紹介

(2)連結型公募の結果について

2024年度に実施の連結型の公募において、福祉関連課題については3件が採択となりました。

【実施予定先一覧(SBIR連結型採択分全12テーマのうち福祉関連課題分のみ)】

| | 採択事業者名 | 提案名 |
|---|-------------|---|
| 1 | BOVLIFE株式会社 | フェーズ1；暗所・視野障がい者向け屋外対応型自立支援めがねの市場性・ニーズ調査 |
| 2 | 株式会社テクリコ | フェーズ1；上肢運動障害児・者用の日常生活を支援する症状に合わせた自主訓練機器開発 |
| 3 | LOOVIC株式会社 | フェーズ1；空間認知障害の当事者を知る目線で作ることができる自立支援用ナビガイド |

Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

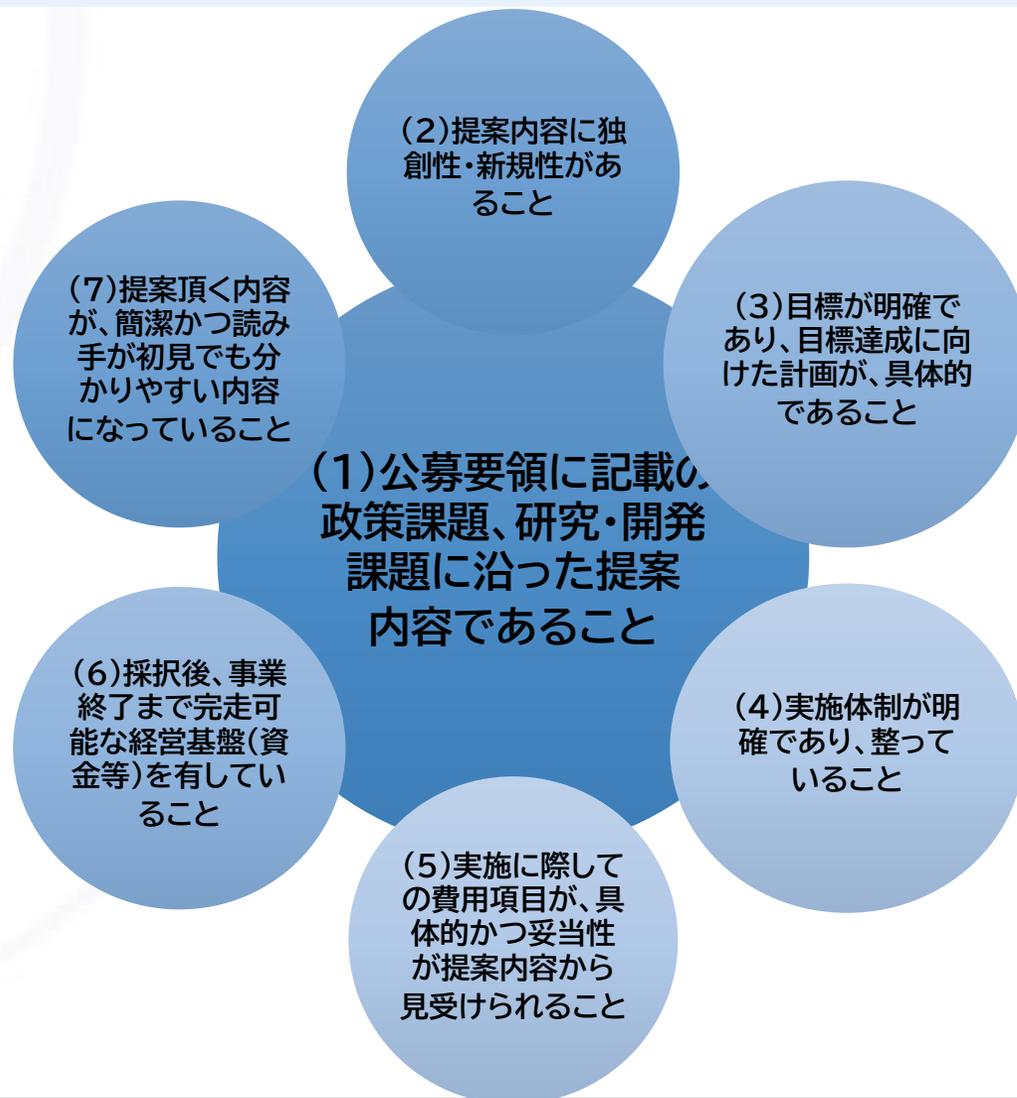
5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

5.採択に向けた提案のポイント



Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

6.2025年度の応募検討に向けたお願い

2025年度公募については、現在準備中です。

公募に関する情報は、随時NEDOのホームページに掲載いたしますので、ご確認下さい。

<https://www.nedo.go.jp/>

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

English 検索

実施者募集(公募)

ニュース イベント メディア 調達 採用情報 お問い合わせ

公募 事業紹介 成果・評価 契約案内 NEDOについて

公募をクリック

バイオマス燃料開発 決定 2024年度「木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な
テム構築支援事業/木質バイオマス燃料(チップ、ペ
的・効率的な製造・輸送等による構築支援事業
施体制の決定

公募情報一覧

公募情報の検索ができます。より詳細な絞り込みは、詳細検索をクリックして絞り込みたい条件を設定してください。

画面下までスクロールして公募一覧をクリック

「SBIR」と入力し検索をクリック

検索結果: 46件
1 | 2 | 3 | 次へ 5

| 掲載日 | 事業分野 | 件名 |
|--------------------------|-----------|--|
| 2024年 8月16日 | 分野横断的公募事業 | 2024年度「SBIR推進プログラム(一気通貫型)」に係る実施体制の決定について |
| 24年 11日 | 分野横断的公募事業 | 2024年度「SBIR推進プログラム(連結型)」に係る実施体制の決定について |
| 2024年 4月30日 【更新あり】 | 分野横断的公募事業 | 2024年度「SBIR推進プログラム(一気通貫型)」に係る公募について |

Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

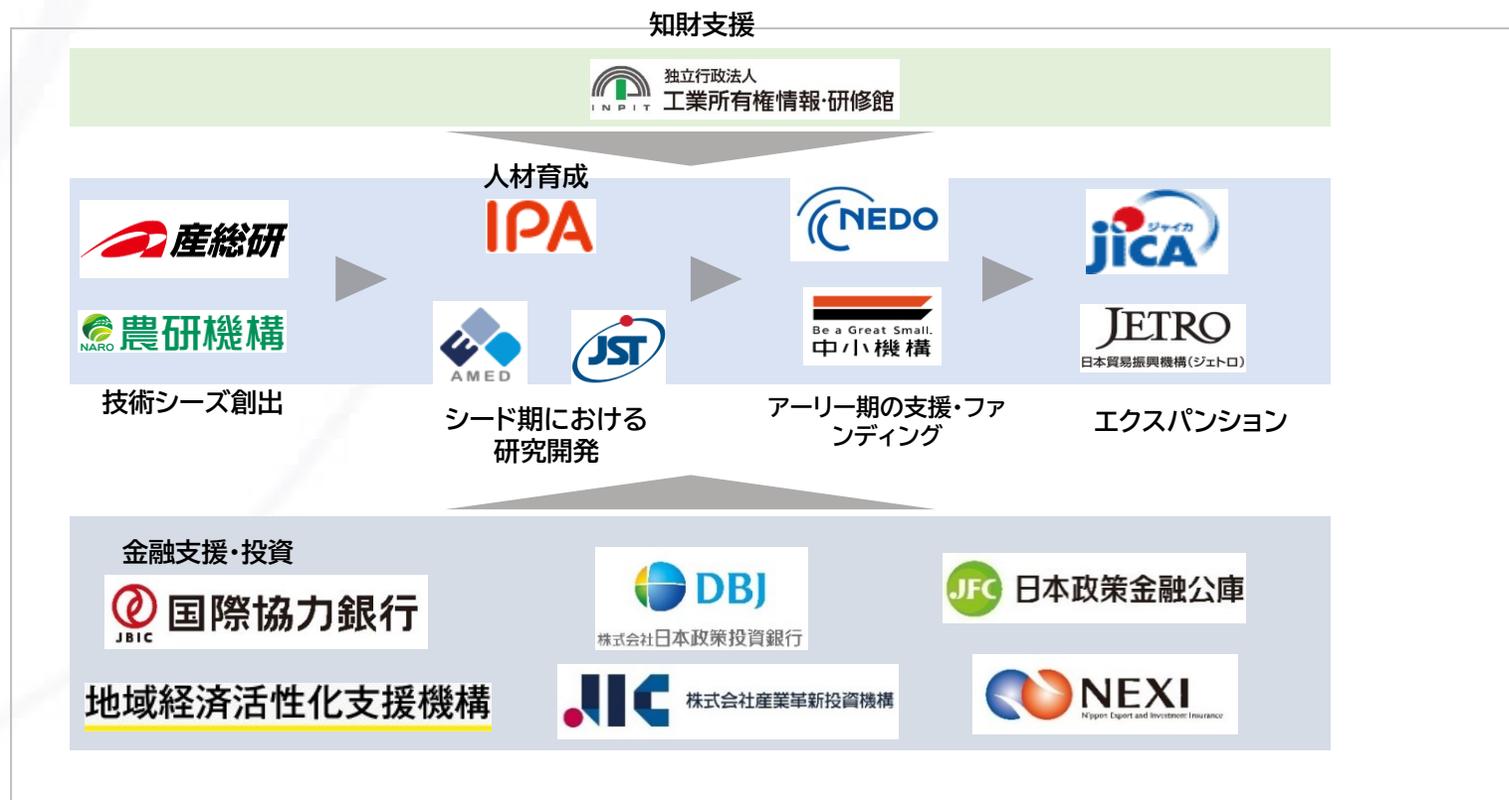
7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

7. スタートアップ企業を支援するサービスの紹介

(1) Plusについて

スタートアップ支援を行う16機関が連携し、スタートアップ支援機関プラットフォーム(“Platform for unified support for startups”)である、Plus(通称:プラス)が、2020年7月に創設されました。



7.スタートアップ企業を支援するサービスの紹介

(2)相談先:相談を希望の場合は、政府系スタートアップ支援機関の連携によるワンストップ窓口
“Plus One” へお願いします。

- ✓ Plusでの16機関間連携を活用し、一元的な相談体制を構築
- ✓ スタートアップに、支援機関から“プラスワン”な情報提供

政府系の支援を受けたいけど、誰に相談したらいいかわからない



Plus One 問い合わせフォーム※に
入力

いろんな事業があって、どれを選んだらいいかわからない

Plus運営事務局

- ◆ メール・電話・オンライン面談等で相談
- ◆ 最適な事業等を検討し紹介

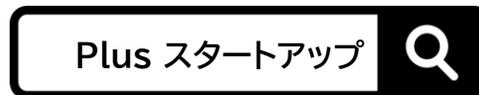
Plus (Platform for unified support for startups) 参加16機関

| シード期 技術シーズ創出・研究開発・人材育成支援 | アーリー期 支援・ファンディング | エクспанション期 海外展開支援 |
|-----------------------------|---------------------|----------------------|
| | | |
| 金融支援・投資 | | 知財支援 |
| | | |

- Plus参加16機関の支援メニューから最適なものをご紹介
- 民間企業も含めた他機関とも必要に応じて連携・紹介

Plus Oneへのお問い合わせはこちら

※NEDOのスタートアップ向けHP StarTips from NEDO内にお問い合わせフォームがあります



<https://app23.infoc.nedo.go.jp/qa/enquetes/bg4bpyn8qh71>

Contents

1. NEDOについて

2. SBIRプログラムについて

3. 2024年度実施の公募概要の紹介

4. 2024年度公募結果の紹介

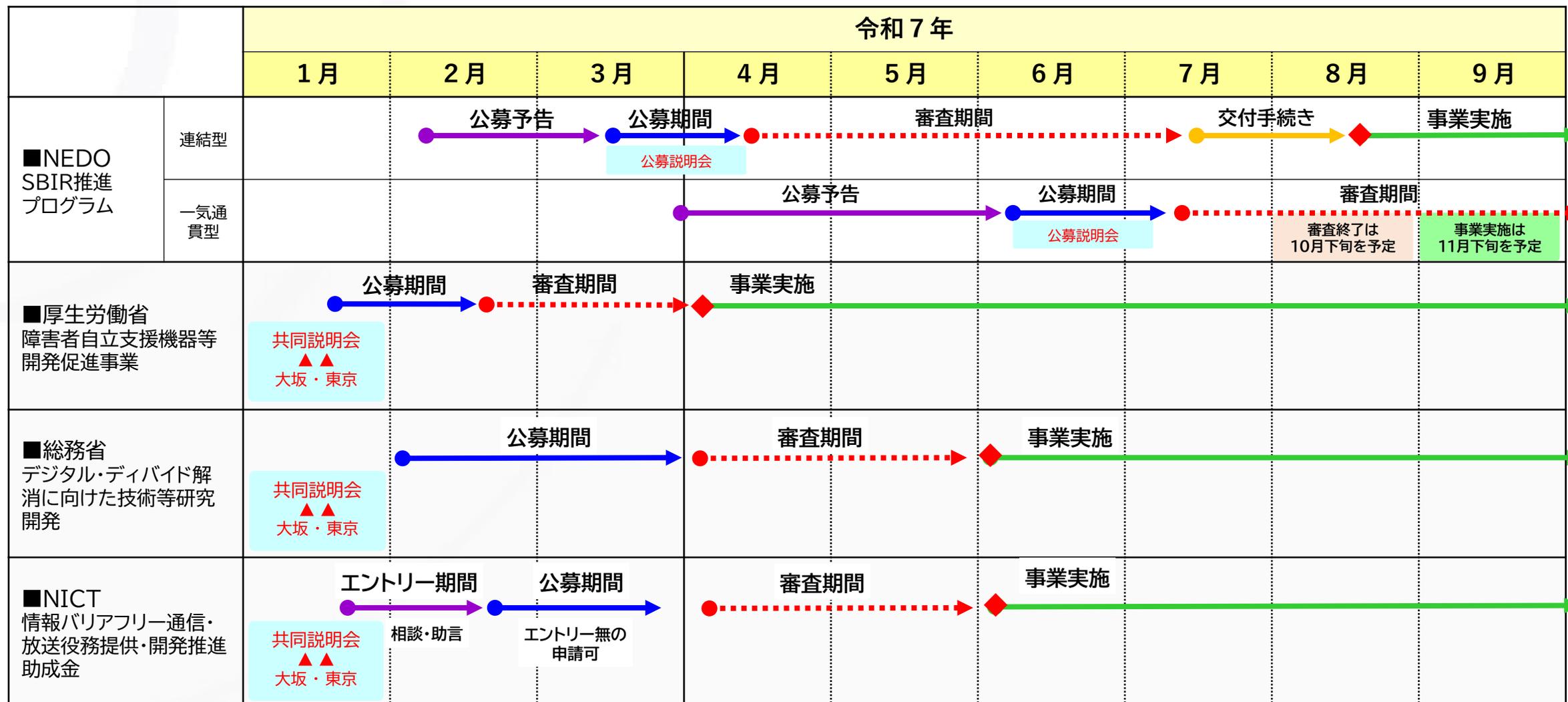
5. 採択に向けた提案のポイント

6. 2025年度の応募検討に向けた
お願い

7. スタートアップ企業を支援する
サービスの紹介

8. 令和7年度公募関係スケジュール
(予定)

令和7年度公募関係スケジュール(予定)





ご清聴ありがとうございました。

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

お問い合わせ先
NEDOスタートアップ支援部 SBIRチーム
sbir_pfg@nedo.go.jp